

## 年度評価シート（令和2年度）

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水うなばら学園	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団									
<b>1 履行状況</b>										
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。										
(1) 維持管理業務										
①健康診断、医療管理業務										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の体重測定に加え、定期健康診断、歯科検診、結核検診等を実施し、利用者の健康管理が適正に行われている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、施設利用時に検温及び体調確認を行っている。</li> </ul>										
②危機管理、防災対策										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マニュアルに則り、年3回の総合防災訓練及び年9回の事業所単位での訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。</li> <li>・安否コールシステムにより非常時の連絡体制を確保している。</li> <li>・施設で発生したヒヤリハット事例の集積と検証により、事故の未然防止に努めている。</li> </ul>										
③建物・設備等の保守管理業務										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による保守・管理等の業務が適切に実施されている。</li> <li>・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施している。</li> <li>・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。</li> </ul>										
(2) 施設利用者数										
○利用状況 定員：60人、契約者数：53人（前年度54人）										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">開所日数</th> <th style="width: 35%;">利用延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>267日</td> <td>11,848人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>264日</td> <td>11,792人</td> </tr> </tbody> </table>			開所日数	利用延人数	令和元年度	267日	11,848人	令和2年度	264日	11,792人
	開所日数	利用延人数								
令和元年度	267日	11,848人								
令和2年度	264日	11,792人								
※新型コロナウイルス感染症の影響による開所日数の減少等により、利用者数は昨年度よりも若干減少した。										
(3) 事業実施状況										
①施設運営関係										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の施設利用等に係る各種手続が適正に実施されている。</li> <li>・利用者が自立した日常・社会生活を営むことができるよう個別支援計画を作成し、個々に応じた生活、学習、作業支援に努めている。</li> <li>・連絡ノートや毎月1回発行する「うなばら学園だより」を通して、施設におけ</li> </ul>										

る利用者の状況を保護者と共有したほか、個別支援計画等については個別面談を実施し、家庭との連携を図っている。

- ・新型コロナウイルス感染症感染防止対策チェックシートに基づき、消毒、定時換気などを実施し、感染防止対策に努めている。

#### ②利用者支援関係

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた外出活動行事を中止したのもあったが、施設内の行事に切り替えるなどの工夫を図り、利用者の支援に努めている。
- ・生産活動についても、イベントの中止により計画していた販路の機会が失われたが、法人内他事業所への無人販売等販売機会の工夫を行い、工賃収入確保に努めている。また、以下の活動が実施されている。

(請負作業) 安藤紙業(株): CDソフト等の分解・分別

リサイクル: アルミ缶つぶし、卵の殻肥料づくり

(自主製品) 手芸: 刺し子、袋物等

木工: 花台、キーホルダー、プランターアクセサリ等の切り出し

- ・保護者の介護負担を軽減するため、土曜日開所と送迎サービスを実施している。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応等)  
利用者からの苦情及び要望については、随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取組を行っている。

#### 3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価

##### (1) 市民アンケート

本施設は、障がい者を対象とした施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

##### (2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。アンケート回収率は77.4%(41人/53人)となっている。質問項目に対し、「はい」と答えた人の割合は77.91%であり、昨年度の82.72%より減少しているが、質問項目に対し「いいえ」と答えた人の割合は昨年度よりも減少しているため、引き続き利用者満足度の向上に向けた取組を進めていただきたい。

#### 4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、その影響を除けば概ね予算のとおり執行されており、良好である。こまめな照明器具の消灯や、冷暖房の温度設定、使用簿を導入してコピー用紙を一括管理するなど、経費削減に対する取組が行われている。また、感染症防止対策費用の捻出のため、助成金申請のほか、寄付事業等に応募し、マスクや消毒用アルコール等を確保している。

#### 5 総括的な評価(課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など)

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業を変更することとなった

が、感染防止対策を図りながら工夫を凝らした事業が実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされており、職員研修も多数実施されている。

財務運営についても、新型コロナウイルス感染症の影響を除けば概ね予算通りの施行となり、健全な状態である。

利用者満足度調査結果については、昨年度よりも満足度が減少したものの、質問項目に対し「いいえ」と答えた人の割合は昨年度よりも減少しているため、引き続き利用者満足度の向上に向けた取組を進めていただきたい。

利用者増に向けた実習生の受け入れ、ボランティアを通じての理解促進など積極的な取組がみられる。今後も、定員の確保、障がい理解、利用者の意見を随時取り入れる等、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。